

Yonago East Weekly



【数は力なり、継続も力なり、親睦は結束を生み、結束は大いなる力なり】

- 創立/1968年4月24日 ● 事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel.(0859)32-5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ● 例会場/A N A クラウンプラザホテル米子
米子市久米町53-2 Tel.(0859)36-1111
- 会長/伊藤慎哉 ● 幹事/林 俊一 ● 会報/牧田継夫

出席報告 会員数：110名

出席数：64名 欠席数 39名
 出席免除会員 7名：荒川(雄)君 杉原(弘)君
 新納君 宮本(守)君 高橋(孝)君 小谷君 植田君
 出席率 63.20%

メイクアップ

- 3/14 米田会員 (米子中央RC)
- 3/15 会員2名 (鳥取県IA指導者講習会)
- 3/17 会員5名 (米子南RC)
- 3/21 米田会員 (米子RC)
- 3/24 会員18名 (新会員歓迎会)

スマイルBOX15,000円 (872,000円)

主夫人誕生祝：松浪君 河上君
 結婚記念日祝：高田君 松田君 伊藤祐介君
 順不同

○私の姪がディズニーとユニクロのコラボ
 Tシャツをデザインし、この度、世界同時発売と
 なりました。永見君



【幹事報告】

- ・4/20 (日) 春の大山一斉清掃 本日配信予定
- ・益田西RCよりパキスタンでのポリオワクチン投与活動 参加者募集
 ※入口の掲示板をご覧ください
- ・次回、4/2例会 大丸修二君 インフォメーション
- ・近日、4/27 (日) 合同IM参加者 集合場所・時間ご案内予定
- ・本日、中村剛士君 ロータリー財団表彰 ポールハリスフェロー
- ・本日、卓話 元米子国際ホテル 総料理長 松下銀次郎氏
- ・他クラブ例会変更等 入口掲示ボード
- ・当クラブ休会 4/16 4/30

ポール・ハリス・フェロー表彰 中村君



【会長挨拶】

まずは訃報が届いております。パストガバナーの延原正様(岡山南RC)が3月20日に
 ご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

一昨日、新入会員の歓迎会がありまして、宮本守元会長が締めのご挨拶で、

「利己と利他の調和」がロータリーの真髓とお話をされました。AIで調べました
 ところ、調和のポイントは、自分の幸福を追求するだけでなく、周囲の人々のことを思いやり
 感謝することとありました。以前にも話しましたが、ロータリークラブは奉仕団体ですかとよく
 聞かれます。私は奉仕団体とは一線を画していますと話しております。

本来ロータリーをポール・ハリスが始めたのは職業倫理が乱れたシカゴの街で職業倫理を守る
 人たちが親睦を図り、自己研鑽をする場にするということで、世界中に広がって組織が大きくな
 ったために、奉仕活動にも重きを置くようになったと聞いております。やはり職業奉仕が
 ロータリーのトップにくるので、私は利己と利他の調和もちょっと利己に重きを置いているよ
 うな気がしております。皆さんはいかがでしょう。今回はこれで会長挨拶とさせていただきます。
 ありがとうございます。



THE MAGIC OF ROTARY

～未来への懸け橋をつくらう～



「心を養う食生活」
元米子国際ホテル総料理長
松下銀次郎 氏



これまでの経歴
新飯島ホテル ホテル阪神 ホテルプラザ
フランス(カンヌ) ホテル マジェスティック
フランス(パリ) レストラン マキシム
フランス(パリ) レストラン ローラン

<本日のプログラム>



フランスの労働ビザを取得する
上皇・皇后陛下の御料理・宴席の総合プロデュースを担当
大阪のホテルにて松下電気創業者・サントリーの社長など、
多くの御主人・賓客の料理を担当する

元米子国際ホテル 総料理長 松下 銀次郎 氏



松下銀次郎

① 料理人人生62年 フランスの労働ビザ取得
カヌーのボート マジスティック(5つ星) 併勤勤務
パリ3つ星レストランマキシム 2つ星レストラン ローラン
パリ、フランス国内、スペイン、イタリア、スズ、高級レストラン
食味の旅 食の伝統の味の文化を失っては、
後世の人たちに対して、申し訳が立たない 料理技術の取得
帰国、大阪、神戸の高級ホテル、東京、大阪、諸島の一流ホテル
食の先輩に教える、そして此処の人は、職場の仲間、
ウェイト、洗場、清掃、事務の人員、料理人がトップでは
なく、皆平等の心を持たなければ、一流の指導者とは
いえない、天皇陛下、松下電器創業者松下幸次郎その他
多くの経済人の食事、宴席のプロデュース、教えた仲間には
和料理長、大学客教授、世界のフランス料理人を決める大会
フランスで開催する「ボルト、ボールド」に参加する日本代表の
総監督と士気料理の意気込みを鼓舞する人達いる

② 源は自然が治れる
皆様お気づきでしょうか 昨年来のコロナ禍で私達の生活が
様変わりしてしまふた。日本は四方海に囲まれた島国で規則正しく
春夏秋冬がくりかえされ、自然と心は爽やかに変化があり
食べ物に合わせれば季節 旬があり 恵まれた気候風土の中で育た
独自の文化、文明、哲学的にも多彩でした
地球が赤い、地球温暖化により、山が荒れ、海が荒れ
耕作 野菜、果物、海の幸への被害、食は命の源と健康の
源であり、食生活は自然の不思議は和的活動につながり、
心の豊かさが美意識、食の源、命への祈りと感謝、豊かな
自然を子孫に残さなければ、脳の血液循環を劣化させ免疫
力を10歳まで減らす人生を、軽重に若者返る、免疫力を高める
3歳でC型肝炎、肝硬変とその後、胃、肺、肝臓、3回大腸癌4年の治療との
戦い、現在79歳と過ぎて、血液検査、CT検査、1つ以上はなし
4年前肝臓癌、大腸癌、同時手術10時間、折衝、併用、抗がん剤、
最近の研究では骨と健康に保つて、若かりし助け認知症、骨粗鬆症
を防ぐ骨結合組織、細胞物質はカルシウム塩を含まない生体成分の
重要な成分、骨髄は血液を作る、肉体的にもって全体を支える。
記憶力を保持、再生し、生かされ、失われた生物体が再び作られる
病理的再生、記憶力の再生、医師、筋肉のX線、70歳でスピードパー
を得る。血液の流れをよくし、腸の機能を活発に、活かす、活かすにより、
脳の機能を助ける。筋肉を強くし、レナ、治療が漏れれば、増殖させ、
血管を強くし、癌、糖尿病、心筋梗塞、脳梗塞、脳血管
動脈硬化症、動脈壁にコレステロールが沈着して組織が
壊れ、壁が肥厚化して弾力性を失い、脆くなり高血圧
肥満が促進される
病魔を克服してきたから角する40年の食事、典座の教え、
典座教訓、永平寺、曹洞宗の大本山、の開祖、道元禅僧、曹洞禅の修業場、
会席料理、会席膳、現在の日本料理の元、生かされるのち

③ 止む地球、メキシコ、アメリカ、日本でのインフルエンザの流行、
スペイン、アメリカの山火事、アメリカでの洪水、食料不足、飢える人々、
子供達、今回のコロナ、過去には、天然痘、ペスト、シリアの凍土
南極の水河、地球温暖化により新たな菌が発見され、防ぎよう
もない菌が、微生物の恐怖、自然界で起きている、利他的行動
の共生がなく、健康な人にもその体液中に微生物の活動、存在
が確認されている。ウイルスに勝つ、ズバズバ、食育、食生活
整理整頓でウイルスに勝つ、自然無敵の食材を食す。
今過去と来との境である瞬間、微生物が増殖し、細胞
障害、種々の病を起し、爆発的に広がっている。パンデミック、
流行が私達を待ち受けている。ウイルスは生物が、野の英世が、
世界はウイルスの存在を知らなかった。彼が生涯をかけたその
病原体ウイルスによるもの、開明、ウイルスは減らせず、生命
体自ら増殖、様相は寄生虫とまったくかわることはない。
ウイルスに勝つ、現代人の食生活は栄養失調、大地が育む
食材、自然の力、山、紫水、自然療法を実践し、行動する
ことが、体が教えてくれる。九十歳で若者のような活力、太陽
が与えるおし、命ある自然の恵み、ただ、
「心」を走らす、栄養学は自然が教えてくれる。血の汚れは、
肝臓、腎臓の疲れ、胆の疲労を招く。血が汚れたら、
酸素を運ばない、脳の老化を防ぎ、自律神経が十分
に働いてくれる、それは「寝た入り」を防ぎ、子、孫の介護を
防ぐことが、大人として考え、笑顔のある家庭を築く。
学養、休養、静養、教養、修養、養育、養老、養命、養護、
老いを迎える、外生も、内生も、いっしょに、
若く100歳まで元気で楽しく生きる。食育は思い、心は思い、
素直さ、心、心を生かす、熱中する、夢中になることが、
向かい、生かす、自分の行手を責むに、自然に真、真、
一歩足踏み出せば、すべてが小前、

④ 野郎、セツ、世界の医療界の発展、野菜、果物を多く取る人、
命の限が80~100伸びる、それだけでなく、蛋白質の取り方の工夫で、
健康的な、
自然との対話、美意識、感動、これは「旨い」と言う食事が、
脳を刺激し、
食を賢くすれば、免疫力を高め、心豊かに、自然と対話すること、
10%~20%
にも「旨い」成分は日本の文化、日本料理は世界で最も無形文化財として認定、
昆布、鰯節、干椎茸でだし汁を取る。湯豆腐、シャブシャブ、
野菜の味噌汁、
味噌汁、醤油などは世界に誇る料理法、
胎前豆腐、永平寺、
曹洞禅を学ぶ、日本料理の元となる会席料理、
会席膳、
現在、日本料理を学ぶ外国人が、
多くの国から来ている、
これら本格的な日本料理店、
世界に広がる

アメリカのインディアナ大学の日本人外生、岩崎秋子、
免疫学の教授が、
タイム誌に世界で活躍している人物の1人に、
昨年選ばれる、
Rウイルス、
海水温暖化、
アジア凍土、
世界の氷河の崩壊、
など、
今までの、
ウイルスが知られる、
現在、
このコロナウイルスの後遺症で苦しむ人が、
多数おられる、
注射器でのウイルス治療ではなく、
噴霧器での
治療の研究の成化目前のこと、
これからの医療は、
男性中心ではなく、
男女平等な医療となるよう、
この論文を執筆中とのこと

典座教訓、
福井県吉田郡永平寺西、
曹洞宗の大本山、
道元、
禅師が著す、
食と仏道とは一体、
自か、
下してはよく、
仏道を
求め、
心を働かして、
春夏秋冬の材料を用い、
身も心も、
争かた、
禅、
の教えを学び、
真心を磨く

Appleの創業者、
スティーブ・ジョブズ氏は、
禅を学んで、
道元禅師の
教から、
何んという仏とは、
からヒントを得て、
Appleを起業した
のち、
京都を巡り、
日本料理を、
とくに、
蕎麦が、
火の好物で、
家族で、
日本に向かい、
来た